

# 社会課題解決における研究開発型スタートアップの役割

2020年10月16日

総合科学技術・イノベーション会議 第9回基本計画専門調査会

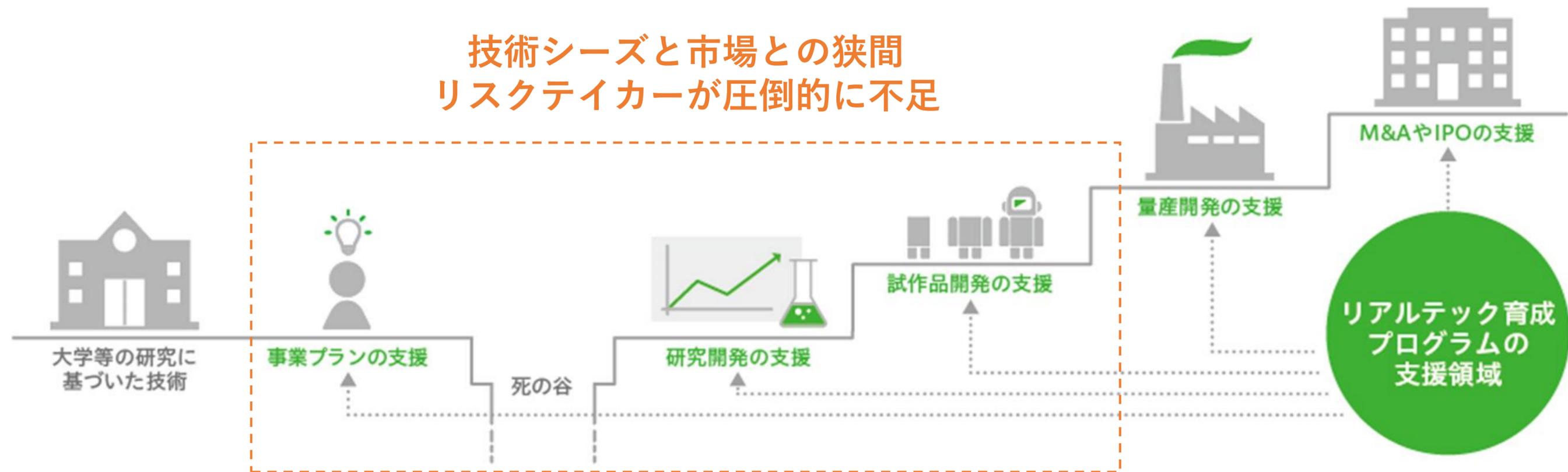
株式会社ユーグレナ 取締役副社長  
リアルテックファンド 代表  
永田暁彦

---

# 頂いたお題

1. 技術シーズをシームレスかつ迅速に市場につなげるためのスタートアップの役割について
2. 事業会社とスタートアップによる価値の共創について  
(例えば、日本のベンチャー創出モデルにおける事業会社との連携、事業会社から見たスタートアップの役割・魅力、事業会社とスタートアップの対等なパートナーシップの必要性など)
3. 我が国におけるSBIR制度活用の方方向性について
4. スタートアップにとっての競争的な環境の重要性  
(例えば、補助金だけに頼るのではなくグローバルな視野で成長していくことの必要性など)

# 1. 技術シーズをシームレスかつ迅速に市場につなげるためのスタートアップの役割について



- 時間的リスク（5年～15年）
- 資金的リスク（上市までに必要な資金が多額。サービス系は上市してから多額）
- キャリアリスク、特にアカデミアの構造的課題（教授⇔経営）

**コミットメントが必要＝アントレプレナー  
資金リスクの外部化＝VCの重要性  
在アカデミアでの社会実装のあり方**

## 2. 事業会社とスタートアップによる価値の共創について

スタートアップの役割はコアテックと推進力、事業会社は周辺技術と社会実装化

スタートアップ



×

事業会社

Chevron : バイオ燃料化、精製技術  
ANA : 導入へのロジ、品質評価  
いすゞ : 品質評価、実証試験  
DENSO : 大規模培養の工業化  
伊藤忠 : 海外石炭火力発電(CO2源)の調整  
AGC : 工業地域の提供

コアテック(ユーグレナ培養技術)しかない  
資金調達  
諦めない推進力

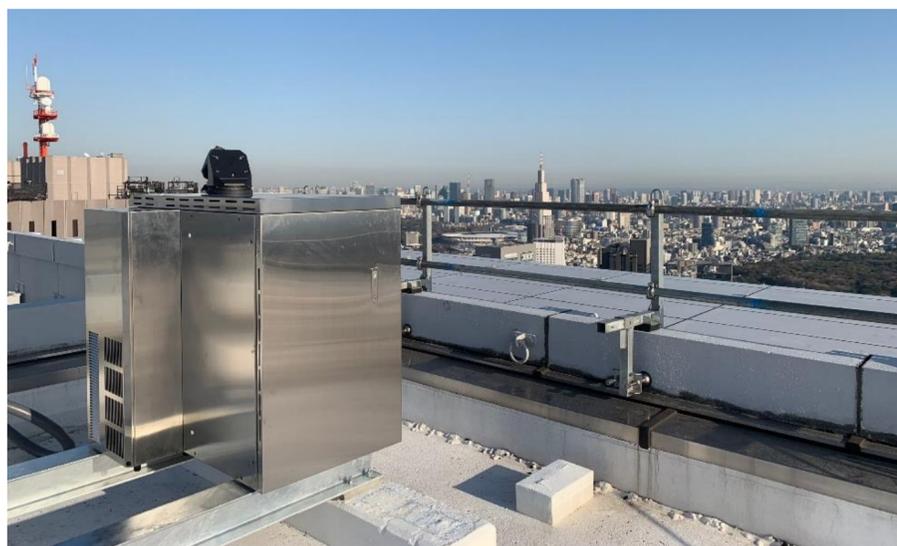
周辺技術の提供  
社会実証  
ルール、スタンダード化

## 2. 事業会社とスタートアップによる価値の共創について

リアルテックではベンチャーと大・中小企業の連携を促進し、合計100以上のアライアンスを実施

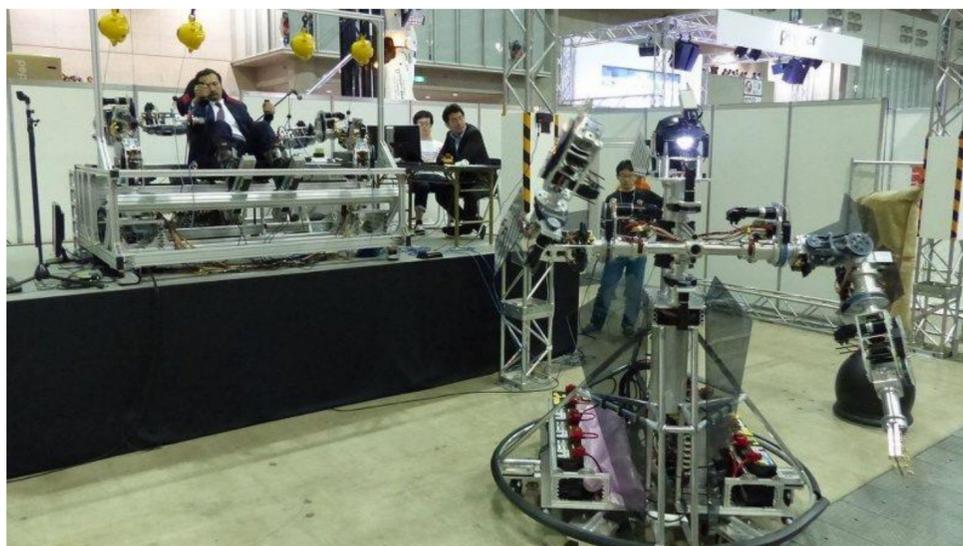
### メトロウェザー × NTTコミュニケーションズ

超高分解能ドップラー・ライダーを用いた  
風況の実況・予測情報の提供へ向けた業務提携



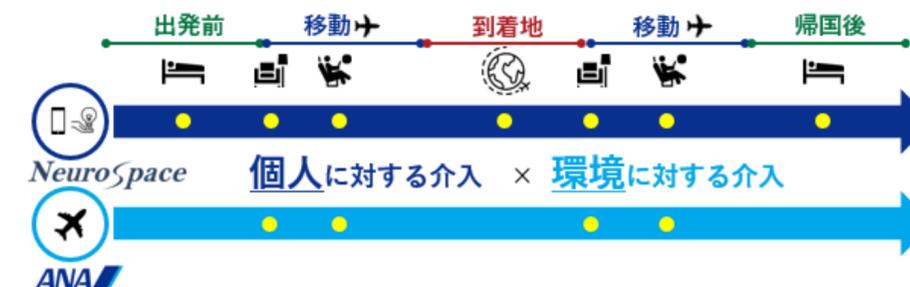
### 人機一体 × 新明和工業

世界初の人型重機  
実現に向けた共同開発



### ニューロスペース × ANA

海外渡航者向けの時差ボケ調整  
ソリューションを共同開発・共同実証



### 3. 我が国におけるSBIR制度活用の方向性について

ソリューション主義(技術ではなくイシューから始まるべき)

科学行政官、プログラママネージャーの育成

科学者のリテラシー向上、アントレプレナーシップ教育

アカデミアと民間の往来の自由度の向上

出口の明確化(政府調達の影響をより大きく)

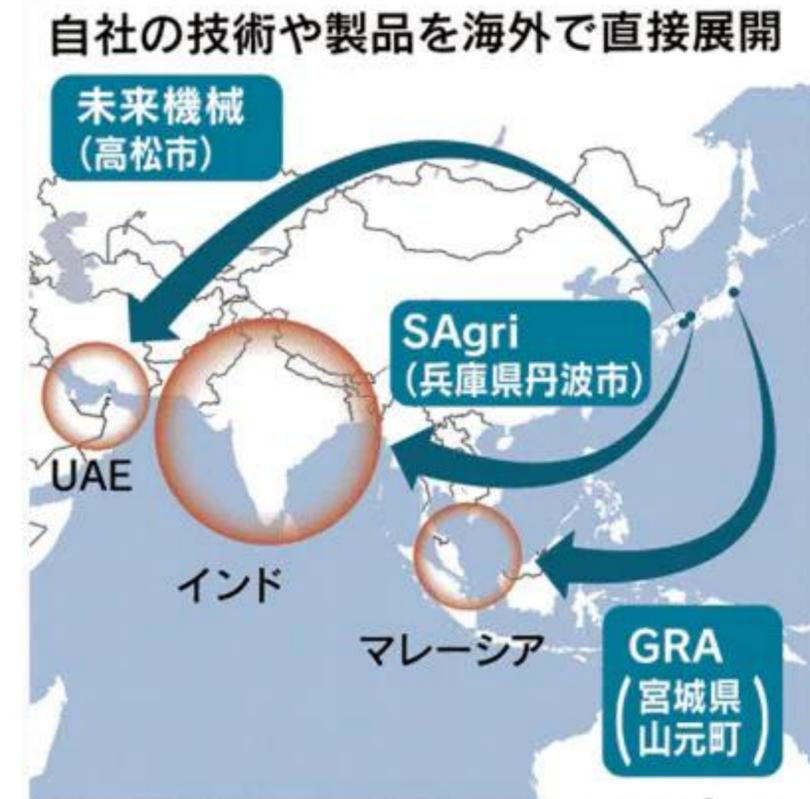
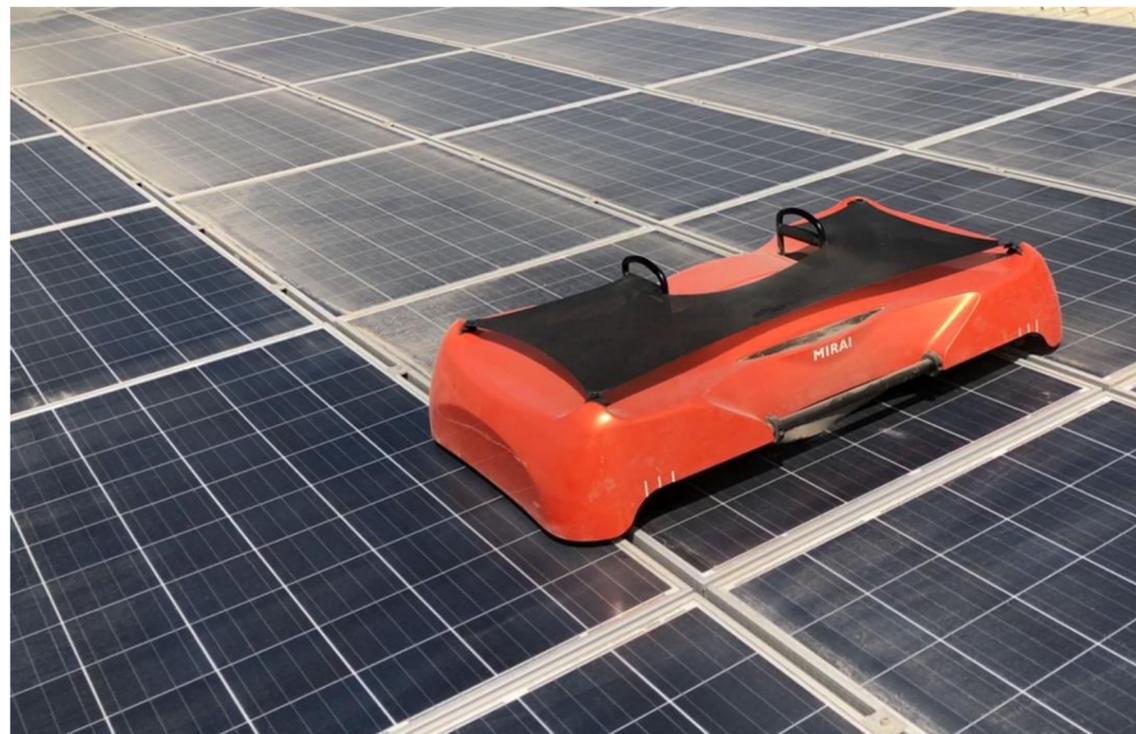
SBIRのPR戦略(科学者にとって最大の誉の一つになるべき)

## 4. スタートアップにとっての競争的な環境の重要性

テック領域は「非言語性」 常にグローバルの競合と争っている

### 未来機械 (香川)

- ✓ NEDO等の支援により太陽光パネル清掃ロボットを開発
- ✓ イスラエル、中国の競合と切磋琢磨する中でプロダクトの競争力を高め、日本での販売実績ゼロの中UAEでの大型受注を獲得



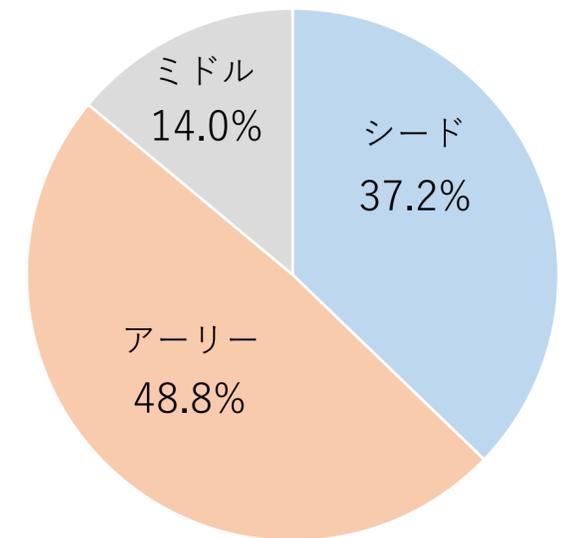
地方スタートアップ、日本市場スキップし世界で勝負, 日本経済新聞  
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO57000540Z10C20A3X11000/>

# その他 伝えておきたいこと

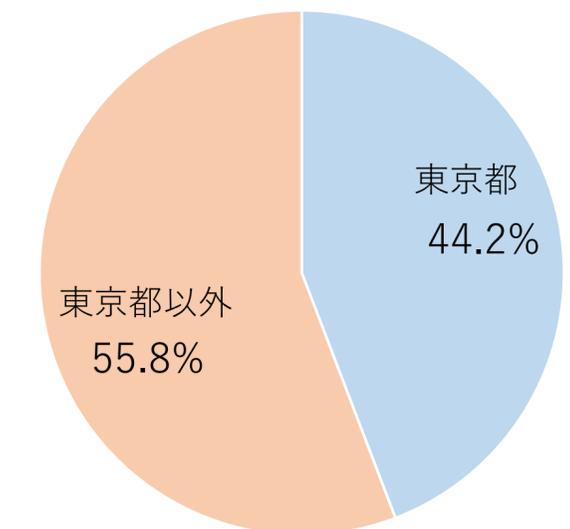
シード・アーリーステージを中心に国内43社への出資  
 日本全国の大学発・地域発ベンチャーを支援し、**投資先の6割が地域発ベンチャー（通常90%が東京）**



投資時のVBステージ比率



投資エリア比率



エーグレナ<sup>∞</sup>

いきる、たのしむ、サステナブル。



REAL TECH FUND™